DVD±R/RW/RAM

# セットアップガイド

## DVR-UN16L

I-O DATA

B-MANU2004650-01

この度は、「DVR-UN16L」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願い致します。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI

## 動作環境の確認

| | |
|---|---|
| 対応機種※1 | USB 2.0※2（USB 1.1※3）ポートを搭載したDOS/Vパソコン（弊社製USBインターフェイスを搭載したパソコンを含む） |
| 対応OS | Windows XP※4/2000 Professional/Me※5 |
| 搭載CPU※6 | ●データ保存時：Pentium III 450MHz以上　●ビデオ編集・DVD鑑賞時：Pentium III 800MHz以上（リアルタイムレコーディングを行う場合は1.8GHz以上） |
| メモリ | 256Mバイト以上（512Mバイト以上推奨） |
| ハードディスク※6 | 空き容量 10Gバイト以上（20Gバイト以上推奨） |
| ディスプレイ | 1024×768ピクセル以上の解像度 |
| インターネット | CPRM技術で録画されたDVDメディアをUlead DVD Playerを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。 |
| 対応メディア※7 | ●DVD：DVD+R※8、※9、DVD+RW、DVD-R※9、※10、DVD-RW、DVD-RAM※11、DVD-ROM<br>●C　D：CD-R、CD-RW、CD-ROM |

| | メディア | メディアの速度 | メーカー名 |
|---|---|---|---|
| 推奨メディア※12 | 1層DVD+R | 16倍速 | 太陽誘電、日立マクセル、三菱化学 |
| | | 8倍速（16倍速書き込み※15） | 太陽誘電 |
| | | 8倍速 | 日立マクセル、三菱化学、リコー |
| | 2層DVD+R | 8倍速 | 弊社ホームページにてご確認ください。 |
| | | 2.4倍速（8倍速書き込み※15） | 日立マクセル、三菱化学 |
| | DVD+RW | 8倍速 | 日立マクセル、リコー |
| | | 4倍速 | 日立マクセル、三菱化学、リコー |
| | 1層DVD-R※13 | 16倍速 Labelflash™対応 | 富士フイルム |
| | | 16倍速 | 太陽誘電、日立マクセル、三菱化学 |
| | | 8倍速（16倍速書き込み※15） | ソニー、日立マクセル |
| | | 8倍速 | 太陽誘電、三菱化学 |
| | 2層DVD-R | 4倍速（6倍速書き込み※15） | 三菱化学 |
| | | 4倍速 | 三菱化学 |
| | DVD-RW | 6倍速 | ビクター、日立マクセル、三菱化学 |
| | | 4倍速 | TDK、ビクター、日立マクセル、三菱化学 |
| | DVD-RAM※14 | 5倍速 | 日立マクセル |
| | | 3倍速 | 日立マクセル |
| | CD-R | 三菱化学 | |
| | CD-RW | 三菱化学 | |

ご注意
●DVD+R/+RW/-R/-RW メディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、HIDのゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
●左記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

※1 よりよいUSB接続情報を対応製品検索エンジン「HDL-ナビ」提供しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 USB 2.0接続は、パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0機能で、ご利用のOSにUSB 2.0ドライバがインストールされている必要があります。（Microsoft社製USB 2.0ドライバ搭載）搭載USB 2.0インターフェイスをご利用頂く場合は弊社製USB 2.0インターフェイスボードのご使用をおすすめします。
※3 USB 1.1接続は、USB 1.1インターフェイスに接続した場合、転送レートが遅くなります。最新のサポートソフトを当社ホームページよりダウンロードしてお使いください。
※3 USB 1.1ポートに接続した場合には、USB 1.1規格にて動作します。
※3 USB 1.1接続で書き込みまたは読み込みをおこなう場合、DVDには最大2.4倍速、CDでは最大8倍速となります。
※3 USB 1.1接続でDVDビデオを再生する場合、十分な転送速度が得られないためコマ落ちまたは音飛びが発生します。（推奨はビデオデータによって異なります。）
※4 「Ez CLIP」をご利用になるには、Service Pack 1以降がインストールされた環境が必要です。
※5 32ビット版の、Windows XP/2000 Professionalが必要です。
※6 「B's Recorder GOLD8 Security」に付属するLE/DVDの場合を解除する。
※6 「DVD MovieWriter」の「おまかせボックス」機能を使う。
※6 1層DVD±Rメディアへ16倍速書き込みを行う場合の推奨環境は以下の通りです。
■搭載CPU：Pentium III 1GHz以上
■ハードディスク：1台のATA66以上で接続されたハードディスク（DMA転送モード）
※7 書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
※7 DVD-CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み機能に対応したメディアが必要です。
※8 2層DVD+Rメディアにてマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
※9 1層DVD±Rメディアに「Ez CLIP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。
※10 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。
※11 カートリッジから取り出し不可能なメディア（TYPE Dおよび2.6GバイトDVD-RAMディスク）には対応しておりません。
※12 ●推奨メディアは当社で使用した場合は、メディアの品質に関して正しく書き込みができることを保証します。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
※13 「B's Recorder GOLD 8 Security」にてCPRM機能付きDVDを作成する場合には、推奨メディア欄にご記載頂いておりますCPRM対応DVD-R/RW（for VIDEO）メディアをご利用ください。
※14 2.6倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。
※15 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを検証しておりますが、全ての書き込いてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの各製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせには応答しかねます。
※16 ●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。
●起動時、8cmメディアは使用できません。

## 製品仕様

| | |
|---|---|
| ドライブ名 | ND-4551A(OEM供給元：日本電気株式会社) |
| インターフェイス仕様 | USB 2.0(USB 1.1) |
| 設置条件 | 設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応） |
| ディスクローディング方式 | トレイタイプオートローディング |
| データバッファサイズ | 2Mバイト |
| 書き込みエラー回避機能 | 搭載 |

| 最大書き込み/読み込み速度 | DVD | 1層+R | 2層+R | +RW | 1層−R | 2層−R | −RW | RAM | ROM |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 書き込み | ×16 | ×8 | ×8 | ×16 | ×6 | ×6 | ×5 | − |
| | 読み込み | ×16 | ×7 | ×13 | ×16 | ×7 | ×13 | ×5 | ×16 |

| | C | D | −R | −RW | ROM |
|---|---|---|---|---|---|
| 書き込み | ×48 | ×32 | − | | |
| 読み込み | ×48 | ×40 | ×48 | | |

| | |
|---|---|
| 適合フォーマット | ●DVD：DVD-ROM、DVD-Video<br>●C　D：CD-ROM Mode1、CD-ROM XA Mode2 (form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD |

| | |
|---|---|
| 平均アクセスタイム | ●DVD-ROM：160ms　●DVD-RAM：300ms<br>●CD-ROM：140ms |
| 書き込み方法 | ●DVD+R　：Sequential write<br>●DVD+RW　：Random write<br>●DVD-R/-RW：Disc at Once、Incremental、Restricted Overwrite※<br>●DVD-RAM　：Random write、Sequential write<br>●CD-R/RW　：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing　※DVD-RWのみ |
| 電源仕様 | AC 100V±10%、50/60Hz |
| 定格電流 | 5V：1.5A、12V：1.0A |
| 動作温度 | +5〜+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること） |
| 動作湿度 | 20%〜80%（結露なきこと） |
| 外形寸法 | 170(W)×270(D)×50(H)mm（突起部分を除く） |
| 質量 | 約1.6kg（ACアダプター を除く） |

## Labelflash™について

### Labelflash™のレーベル面描画速度

「labelFOLiO for Labelflash」でレーベル面を書き込む際にドライブの回転数を設定します。ドライブの回転数を速くすると、解像度は低くなります。

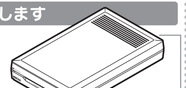
| 書き込み時間 | 回転数 | 解像度 | 描画 |
|---|---|---|---|
| 約6分 | 7,875rpm | 182dpi | 速度優先 |
| 約10分 | 4,500rpm | 303dpi | 標準 |
| 約20分 | 2,250rmp | 605dpi | 画質優先 |

※書き込み時間はUSB 2.0接続時の1枚あたりの目安です。

# 1.準備しよう

## 内容物を確認します

□ ドライブ（1台）



□ ACアダプター（1個）　□ USBケーブル（1本）



□ 縦置きスタンド（1個）



☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド（本書/1枚）
□ DVD Proツールズコレクション（CD-ROM/1枚）
□ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーダウンロードのご案内（1枚）
□ ゴム足（8個）［縦置用：4個/横置用：4個］
□ ハードウェア保証書（1枚）
□ Labelflash™簡単ガイド（1枚）
□ Labelflash™専用メディア［DVD-R/4.7GB/16倍速］（サービス品/1枚）

ご注意
添付のLabelflash™専用メディア（サービス品）について
・Labelflash™専用メディアはサービス品につき、サポート・保証は致しかねます。
・レーベル面のデータの記録はできません。

## シリアル番号（S/N）をメモします

シリアル番号（S/N）は本製品背面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。（例：A0A0000000aa）
シリアル番号（S/N）は以下の際に必要な場合があります。

### ソフトウェアのダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

### ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

ユーザー登録をすると素敵なプレゼントが当たるかも！？
1分で登録も！

### シールサンプル

記載のシリアル番号（S/N）を下記の枠にメモしてください。

型　番　DVR-UN16L
シリアル#：A0A0000000aa
定　格：DC5V 1.5A　DC12V 1.0A
IO アイオーデータ機器

↓ここにシリアル番号（S/N）をメモしてください。

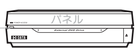
## ハードウェア保証書について



「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

## 各部の名称

### ドライブ前面




▽パネル開き



**アクセス/Powerランプ**
電源ON時：緑色に点灯します。
読み込み時：緑色に点滅します。
書き込み時：オレンジ色に点滅します。

**イジェクトボタン**
押すとトレイが開きます。

**緊急イジェクトホール**
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

### ドライブ背面



**電源コネクター**
添付のACアダプターを接続します。

**電源スイッチ**
ON ⇔ AUTO ⇔ OFF
電源を上のように切り替えます。
※［AUTO］（電源連動機能）については右記「電源連動機能とは？」をご覧ください。

**USBコネクター**
添付のUSBケーブルを接続します。

注意
●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
●イジェクトボタンを押した際は、すぐ指を離してください。パネルやトレイに指を挟む危険があります。

# 2.接続しよう

## 本製品をパソコンに接続します

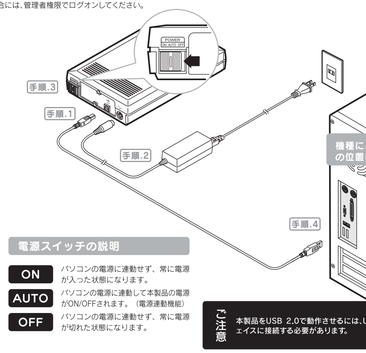
※Windows XP/2000でセットアップを行う場合には、管理者権限でログオンしてください。

**手順.1**
本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

**手順.2**
添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

**手順.3**
電源を入れます。

**手順.4**
パソコンのUSBポートにつなぎます。
本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。




**電源スイッチの説明**

| | |
|---|---|
| ON | パソコンの電源に連動せず、常に電源が入った状態になります。 |
| AUTO | パソコンの電源に連動して本製品の電源がON/OFFされます。（電源連動機能） |
| OFF | パソコンの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。 |

ご注意
本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。

### 電源連動機能とは？

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源が［AUTO］の状態の時のみ有効です。
この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。
また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。



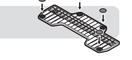




ご注意
電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

### 縦置きにする場合

**手順.1**
添付の縦置きスタンドの裏に、添付のゴム足を4枚貼り付けます。



**手順.2**
イジェクトボタンが下になるように立て、縦置きスタンドを本体に取り付けます。

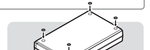



**手順.3**
イジェクトボタンが上になるように縦置きにします。



### 横置きにする場合

ドライブの底に添付のゴム足を4枚貼り付けます。



注意
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●縦置き時、8cmメディアは使用できません。

# 3.確認しよう

## 正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して［マイコンピュータ］を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑（画面例：Windows XP）

**アイコンの追加を確認**
※ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。

**Windows XP以外の場合**
左記のアイコンの追加を確認します。

ご注意
**Windows 2000/Meでお使いの場合**
DVD-RAMドライバのインストール後は、リムーバブルディスクアイコンが追加されます。DVD-RAMを使用するときは、このアイコンを使います。

## こんなときには

### アイコンが追加されていない場合

●［表示］メニューの［最新の情報に更新］をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
●添付のCD-ROMに収録されているQ&Aの［Q01　本製品をパソコンに接続しても認識しない（本製品のアイコンがマイコンピュータに表示されない）］をご参照ください。

### 「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

［キャンセル］ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

## こんなときには

### 「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

## その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

裏面へお進みください。

# 4.その他

## 取り外し手順について

本製品をパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。
（画面例：Windows XP）

**手順.1**
タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。
表示されるアイコンはOSによって異なります。




**手順.2**
本製品の表示をクリックします。
複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字（番号）で判断してください。
（画面例：E:ドライブの場合）




**手順.3**
メッセージを確認します。
（Windows 2000/Meの場合は［OK］をクリックします。）




**手順.4**
パソコンのUSBポートから、本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。
AUTOの場合、自動的に電源が切れます。左記、［電源連動機能とは？］をご参照ください。



# てっトリ早く DVDを使ってみよう

■用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

DVDを再生したい
- **DVD MoviePlayer 4 SE for I-O DATA** / Ulead — DVDオーサリングソフト
  DVDを作成する際に使用します。
  DVDプレーヤーソフト「Ulead DVD Player」も同時にインストールされます。

データDVDをつくりたい
- **GOLD8 Security** / DATA — データライティングソフト
  通常のデータCD/DVDの作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することができます。
  ※他のデータライティングソフト(パケットライトソフトインストールされている場合)には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
  ※DirectX 9が未インストールされている場合では、B's Recorder GOLD8 Securityのインストール時にDirectX 9が自動的にインストールされます。
- **DVD-RAMドライバー** — DVD-RAMにデータを読み書きする際にインストールしてください。

DVDビデオをつくりたい
- **B's CLiP** / B.H.A — パケットライトソフト
  DVD-RW/+RW/PCD+RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。
  ※他のデータライティングソフト(パケットライトソフトインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

DVD-RAMにデータを書き込みたい
- **labelFOLIO** / B.H.A — Labelflash™書き込みソフト
  Labelflash™機能を用いて、対応メディアのレーベル面に描画を行うためのソフトです。
  レーベルのデザインも同時に行えます。
  ※共に別々にB Recorder GOLD8 Securityがインストールされている必要があります。
  Labelflash™機能の使い方については、別紙【Labelflash™簡単ガイド】をご覧ください。
- **EasySaver LE** / I-O DATA — データバックアップソフト
  あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。 ※本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。

Labelflash™機能を使いたい
- **Adobe Photoshop Album 2.0 Mini** / Adobe — 画像管理ソフト
  デジカメで撮った画像などを整理し、後で簡単に見つけだすことができます。 ※本ソフトは体験版です。
- **AdobeReader** / Adobe — PDF文書ファイル閲覧ソフト
  各ソフトに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。
- **見張just トレイ** / I-O DATA — トレイコントロールユーティリティ
  パソコンネットワーク時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。
- **オンラインマニュアル** / I-O DATA — 本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。

## トリあえず 用途に応じて必要なソフトをインストールしよう

### ソフトウェアをインストールするには・・・

※Windows XP/2000での録音されているソフトをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

1 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。
2 メニューが表示されたら[インストール]をクリックします。
3 インストールしたいソフトをクリックします。
4 表示に従ってインストールを進めます。
5 インストールが完了します。(再起動が必要な場合があります。)

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのままOKボタンをクリックしてください。

### 注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- 管理権限を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダーセッション単位でデータを追記することができます。(記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される「使用領域」では、DSO(物理レベル)単位のセッション容量しか表示されません。)
- CD-RWへのRメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 他のCD-RまたはRWに対応したDVD-R/+R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗した場合、DVD-RW/+RW/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後に再使用できます。
- いったん「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。
  また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
- 他「B's CLiP」でフォーマットしたCD-R/RWや、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Easy」ついたら標準添付から、「B's CLiP」でフォーマットしてください。
- 「B's Recorder GOLD」にてCD-R/RWに書き込み時間付きのDVDを作成する場合には、本紙表面「簡単メディア」欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスクに必要です。
- B's Recorder GOLDのCD-R/RW一回書き込み用のデータを作成するには、「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、「転送速度エラー回避機能」をONにしてください。(エラー回避機能が有効のままではCDが作成できません。)
- 他のCD/DVDドライブを読み込み&ライティングとして使用する場合の注意
  「B's Recorder GOLD」にて使用しているCD/DVDドライブの書込、読み込み元ドライブ(コピー元)として利用いたすことができます。その場合は本製品添付のCD-R/RWドライブをご利用ください。
  ※他ビューイネーション対応の書き込み用ドライブ
- 本書データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

### 注意 DVD MoviewWriter 4 SE with VR for I-O DATA、Ulead DVD Playerを使用する際のご注意

- 本製品のソフトウェアには、出荷時状態で「2」に設定されています。ソフトウェアコーデックを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- DRM技術で録音されたDVDメディアを再生・書き込むためにはプロバイダからのライセンス、インストールを必要とします。
  なお、ダウンロード回数には制限がありますので、ダウンロードしたプログラムは大切に保管してください。手順については、本製品のオンラインマニュアルをご覧ください。
- Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
- DVD-R/RWメディアに書き込む際、書き込み終了前に一度もレイヤ切り換えします。書き込み終了の直前が表示されるまでメディアを途中にいてください。手順はまずお読みください。
- HDD(ハックアップ機能について(外付けドライブ製品のみ)
  バックアップしたメディアを使用してHDDに戻すことはできません。本製品以外のMS-DOS下で認識可能なCD/DVDドライブが必要です。

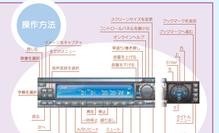
参考 シリアル番号/CD-Key ●B's Recorder GOLD8 Security：　●B's CLiP6：

## てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 Ulead DVD Playerを起動します。
[Ulead DVD Player]アイコンを**ダブルクリック**
こんな時には…
■Windows XPでなのようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

2 再生するDVDビデオを挿入します。
挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。

操作方法




## てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD8 Securityを起動します。
B's Recorder GOLD8 Security]アイコンを**ダブルクリック**

2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。
**クリック**

3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。
**ドラッグ&ドロップ**
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

4 メディアをを製品に挿入して[開始]をクリックします。
**クリック**
こんな時には…
■DVD+R/-R/+RWメディアを挿入した下記のようなメッセージが出た…
(DVD+RWの場合のメッセージ)
●後でデータを追加して書き込む場合
[追記可能(状態で書き込む)]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
●書き込み済にデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

5 書き込みを開始します
**(書き込みのみ)を選択**
**[開始]をクリック**

完成!

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください
それでもわからなかったら…
テクニカルサポートセンター
**06-4861-8234**
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エーの休業日を除く)

## てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。

2 エクスプローラにあるドライブのアイコンを右クリックし、[フォーマット]をクリックします。
**①アイコンを右クリック**
**②[フォーマット]をクリック**

3 表示された画面の[開始]をクリックします。
**クリック**

4 [はい]→[OK]の順にクリックします。
**①[はい]をクリック**
**②[OK]をクリック**

5 [閉じる]をクリックします。

6 これでDVD-RAMへドラッグ&ドラッグするだけでデータを書き込むことができます。
※2～6の手順は初めてDVD-RAMを使う際のみ必要です。

## てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。
●TVキャプチャ
●VHSビデオテープ
●DVカメラetc.
※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 [DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA]を起動します。
[DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]アイコンを**ダブルクリック**

3 表示されたメニューから[ビデオDVDの作成]をクリックします。
**クリック**

4 [DVD-Video DVD+VRの新規作成]をクリックします。
**クリック**

5 [メディアの追加]枠の中からをクリックします。
**クリック**

6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。
**①ファイルを選択**
**②[開く]をクリック**
**③サムネイルが追加されていたら確認**
**④[次へ]をクリック**

メニュー画面の編集もかんたん!
オリジナルの背景画像やBGMを設定してお好みのメニュー画面を作成することもできます。
あらかじめ用意されているテンプレートから、お好みのデザインを選んで切り替えることができます。
クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。
クリックでシーンのタイトルを変更できます。
●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。
**ドラッグ&ドロップ**
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップしてサムネイルリストに動画ファイルを追加することもできます。

8 この場面では実際にメディアに書き込む前に動作チェックをすることができます。
**[次へ]をクリック**

9 本製品にメディアを入れて、書き込みを開始します。
**[書き込み開始]をクリック**

完成!

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください
それでもわからなかったら…
テクニカルサポートセンター
**045-226-1966**
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)

## オンラインマニュアルを活用してさらにDVDを使いこなそう

本書では、各ソフトの使用方法について基本的な使い方のみを記述しております。
さらに高度な使用方法については、各ソフトのオンラインマニュアルをご覧ください。 (オンラインマニュアルは主にPDF形式で収録されております。)

- DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA、Ulead DVD Player のオンラインマニュアルを活用する
  [スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]に登録されます。
- B's Recorder GOLD 、B's CLiP 、labelFOLIO、DVD-RAMドライバーのオンラインマニュアルを活用する
  [スタート]メニューの[B.H.A]または[DVD-RAM]に登録されます。
- DVDドライブ本体、EasySaver LE 、見張just トレイのオンラインマニュアルを活用する
  [スタート]メニューの[I-O DATA]に登録されます。

参考 インストール時に[スタートメニュー]に登録される各オンラインマニュアル以外にも、添付のCD-ROMにオンラインマニュアルが収録されています。
❶[DVD Pro ツールコレクション](CD-ROM)を本製品にセットします。 自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROM内の[Menu]（[Menu.exe]）をお開してください。
❷[オンラインマニュアルを読む]⇒[DVDシリーズ]の順にボタンをクリックします。 お使いの製品名を選択します。

## 困ったときには

### DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA や Ulead DVD Player で困ったら…

1 ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
**http://www.ulead.co.jp/**
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

ユーリードシステムズ株式会社
ユーザーサポート係
**TEL 045-226-1966**
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※シリアルNoはインストール時の表示や、各ソフトウェア起動時にバージョン情報等をウィンドウなどにて確認をお願いしています。
**http://www.ulead.co.jp/**
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

### GOLD8 Security や DVD-RAMドライバー、B's CLiP、labelFOLIO で困ったら…

1 ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
**http://help.bha.co.jp/**
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

株式会社ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
**TEL 06-4861-8234**
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日および当社休業日を除く)
※お問い合わせの際は「ビー・エイチ・エーのユーザー登録が必要です。
**http://www.bha.co.jp/**
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

### DVDドライブ本体 や EasySaver LE、見張just トレイ で困ったら…

1 添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルのQ&Aを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
**http://www.iodata.jp/support/**
●最新サポートソフト
**http://www.iodata.jp/lib/**
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
**TEL**[東京] **03-3254-1095**
**TEL**[金沢] **076-260-3688**
**FAX**[東京] **03-3254-9055**
**FAX**[金沢] **076-260-3360**
[受付時間] 09:30～19:00 (年一度臨時休業日を除く)

Adobe Photoshop Album 2.0 Mini のお問い合わせ
アドビシステムズ株式会社 カスタマーインフォメーションセンター
**TEL 03-5350-0407**
※受付時間 10:00～12:00/13:00～17:00
土曜・日曜・祝日・特定休業日を除く
http://www.adobe.co.jp/support/products/photoshopalbum.html
※カスタマーインフォメーションセンターでは、製品概要や機能説明のご案内を行っております。製品の使用方法やサポートについては、インターネット内のデータベース(無償)をご利用ください。

### 修理について

修理を依頼する前に

以下の事項をご確認ください。
●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ご自身に貼り付けることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは汚れますのでご了承ください。
●修理金額について
保証期間中は、無料にて修理いたしますただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
保証期間が過ぎた場合は、有料にて修理いたします。
※ハードが故障でパソコン全般が使えなくなった、修理中にデータなどの消失が発生。
お送りいただいた後、有料修理となった場合の為、修理金が決めて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討ください。検討結果を記入して返送ください。ご依頼時にどちら様もお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています)、お使いのパソコンの詳しい日時をメモに控え、お手元に置いてください。
2.これらを同封してください。
●修理依頼書(以下よりダウンロードまたはコピーして下さい)
ただし、保証期間内であっても、必要ありません。
●以下の内容を書いたもの
・現在先(住所/氏名/あれば)FAX番号)　・日中にご連絡できる電話番号
・ご使用環境(機種構成、OS名など)　・故障状況(どうなった)
3.修理依頼書と一緒に
●上で同梱した物を修理品と一緒に梱包してください。
●梱包時の破損を防ぐために、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
●ご購入時の箱・梱包材などでの梱包は、ご遠慮ください。
4.修理をご依頼ください
●修理時は、下の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社にお送りいただきますようお願いいたします。
※修理品の返却費用は負担させていただきます。
●送付の際は、郵便等を選びください。宅配便や運賃着払い指定のお送りください。

送付先 〒920-8513 石川県金沢市有松町田尻町2丁目64番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛
※ご購入時の箱・梱包材などでの梱包は、ご遠慮ください。

### 使用上のご注意

著作権について
この製品および添付ソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものであり、もしあなたが著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を受けていない場合は、著作権法の範囲内を超えた複製義務を負うことがあります。原自身の権利について不明な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
●本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用した万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねますのご了承ください。
●書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
●DVD-R/RW・+R/+RW、CD-R/RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
●「B's CLiP」はCD-RWに対応しておりません。

地域コード(リージョンコード)について
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどその他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

お問い合わせについて
●I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●Adobe、Photoshop、Acrobatは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。


●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



デジタルライフの夢を形にする
株式会社 アイ・オー・データ機器
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目64番地
TEL 076-260-3688(代)
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/



2005.12.06/ Copyright © 2005 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.